

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第5225748号
(P5225748)

(45) 発行日 平成25年7月3日(2013.7.3)

(24) 登録日 平成25年3月22日(2013.3.22)

(51) Int.Cl.	F I
B 6 5 D 85/57 (2006.01)	B 6 5 D 85/57 C
B 6 5 D 85/575 (2006.01)	B 6 5 D 85/00 3 1 1 T
B 4 2 D 3/18 (2006.01)	B 4 2 D 3/18 A

請求項の数 6 (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2008-129648 (P2008-129648)	(73) 特許権者	595049622 株式会社ジャストコーポレーション 福井県福井市殿下町46号3番地
(22) 出願日	平成20年5月16日(2008.5.16)	(74) 代理人	100087169 弁理士 平崎 彦治
(65) 公開番号	特開2009-274751 (P2009-274751A)	(72) 発明者	滝波 正志 福井県福井市殿下町46号3番地 株式会 社 ジャストコーポレーション内
(43) 公開日	平成21年11月26日(2009.11.26)	(72) 発明者	山岸 雅尚 福井県福井市御幸3丁目14番29号 有 限会社 オファー設計事務所内
審査請求日	平成23年3月15日(2011.3.15)	(72) 発明者	寺坂 隆夫 福井県福井市御幸3丁目14番29号 有 限会社 オファー設計事務所内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 レンタル用カバーケース

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

C D , D V D 等の記録媒体を収納した貸出しケース、又はコミック雑誌等の物品上端部を上方へ突出した状態で収容するレンタル用カバーケースにおいて、該レンタル用カバーケースは薄い透明なシートを折り曲げて成形した長方形の筒形胴体部と該胴体部の下端に嵌って取付けられた台座から成り、そして胴体部には該胴体部と同形状の表紙保持ケースを嵌めて背面部にて固定されると共に、表紙が挿入できるように胴体部と表紙保持ケースの間には僅かな隙間を形成し、さらに表紙保持ケースの両側面部上端に凸部を形成して胴体部の側面部上端から該凸部を上方へ突出し、表紙の正面側を上記隙間に挿入し易くする為に、表紙保持ケース側面部の上端部表面側を滑らかな円弧又は斜めに切欠いたことを特徴とするレンタル用カバーケース。

10

【請求項2】

C D , D V D 等の記録媒体を収納した貸出しケース、又はコミック雑誌等の物品上端部を上方へ突出した状態で収容するレンタル用カバーケースにおいて、該レンタル用カバーケースは薄い透明なシートを折り曲げて成形した長方形の筒形胴体部と該胴体部の下端に嵌って取付けられた台座から成り、そして胴体部には該胴体部と同形状の表紙保持ケースを嵌めて背面部にて固定されると共に、表紙が挿入できるように胴体部と表紙保持ケースの間には僅かな隙間を形成し、さらに胴体部の側面部上端の一部を切欠いた切欠き部を設けて表紙保持ケースの側面部上端より低くし、表紙の正面側を上記隙間に挿入し易くする為に、表紙保持ケース側面部の上端部表面側を滑らかな円弧又は斜めに切欠いたことを特徴

20

とするレンタル用カバーケース。

【請求項 3】

上記台座の背面側に背板を起立して L 形とし、そして上記胴体部及び表紙保持ケースをコ形断面として両側面部先端を背板に溶着して固定した請求項 1、又は請求項 2 記載のレンタル用カバーケース。

【請求項 4】

表紙保持ケースの下端部に台座を形成した請求項 1、請求項 2 記載のレンタル用カバーケース。

【請求項 5】

上記表紙をコ形断面とした請求項 1、請求項 2、請求項 3、又は請求項 4 記載のレンタル用カバーケース。

10

【請求項 6】

上記表紙を L 形断面とした請求項 1、請求項 2、請求項 3、又は請求項 4 記載のレンタル用カバーケース。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明はコミックなどの雑誌、ビデオテープ、CD、DVD等の記録媒体等をレンタルショップの陳列棚に配列してレンタルする為のレンタル用カバーケースに関するものである。

20

【背景技術】

【0002】

音楽や映像を記録したCD、DVD等の円盤状記録媒体(ディスク)、ビデオテープが貸出しケースに収納された状態でレンタルされる。そして、該貸出しケースはレンタル用カバーケースに入れられてレンタルショップの陳列棚に配列されている。図19は従来から周知であるビデオテープのレンタル形態を示している場合であるが、レンタル用カバーケース(イ)には上端が開口していて、この上端開口からビデオテープを収納している貸出しケース(ロ)が収容されている。この場合、貸出しケース(ロ)の上端部はレンタル用カバーケース(イ)から上方へ突出している。

【0003】

30

ところで、上記レンタル用カバーケース(イ)は樹脂を材質として射出成形されるが、図20は該レンタル用カバーケース(イ)の展開図を示している。レンタル用カバーケース(イ)はケース本体(ハ)、ケース蓋(ニ)、及び繋ぎ部(ホ)から成って、ケース蓋(ニ)をケース本体(ハ)に被覆して閉じることで箱型容器となり、上端開口から貸出しケース(ロ)が収容され得る。そして、ケース本体(ハ)の底部には貸出しケース(ロ)が載って支持される底板(ヘ)が取付けられている。

【0004】

該レンタル用カバーケース(イ)は射出成形され、外表面には表紙を挿入する為の透明シートが熱溶着されている。レンタル用カバーケース(イ)を所定の寸法・形状に射出成形する為には、成形用の金型が必要であり、該成形金型の製作費は高く、製品となるレンタル用カバーケースに上乘せされる。勿論、成形されたレンタル用カバーケースはその肉厚は厚くて丈夫であるが、その分だけ幅寸法は大きくなり、陳列棚に配列されるレンタル用カバーケース(イ)、(イ)・・・の個数は少なくなる。

40

【0005】

最近では、CDやDVD等の他にコミック雑誌のレンタルも行われ、貸出しケース(ロ)の代わりにコミック雑誌をレンタル用カバーケース(イ)に上端部を突出した状態で挿入している。出願人は平成15年3月14日付けで薄いシートにて胴体部を形成したレンタル用カバーケースの出願を行っている(特開2004-276947)。

【0006】

このレンタル用カバーケースは、「CD、DVD等の記録媒体を収納した貸出しケース

50

、又は雑誌等の物品上端部を上方へ突出した状態で収容するレンタル用カバーケースにおいて、該レンタル用カバーケースは胴体部と台座から成り、胴体部は所定形状に裁断した板材を折り曲げた筒体であり、該胴体部に樹脂の成形品である上記台座を取着して構成している。」

薄いシートを折り曲げた胴体部の下端に成形された台座が嵌って取付けられることで、ケース全体の強度・剛性が高くなり、しかも転倒することなく安定して起立することが出来る。又、表紙は胴体部の内側に挿入されるが、胴体上端に折返し耳部に係止して外れることはない。胴体部を構成するシートは0.3～0.5mm程度であり、収容される貸出しケースとの間に大きな隙間を残すことなく製作することで、同一サイズの陳列棚には多数のレンタル用カバーケースを配列することが出来る。

10

【0007】

実用新案登録第2575582号に係る「商品展示用ケース」は、ケース本体を透明な合成樹脂によって形成し、このケース本体の一面に、商品の出し入れ用の開口を設け、この開口縁に、ケース本体の内面に沿わせた表紙の裏面側に少なくとも一部が重なる折り返し片を連設した形態としている。すなわち、透明なケース本体の内面に表紙を保持することができるので、表紙の入れ替え作業を極めて簡単に行うことができる。

【0008】

しかし、この商品展示用ケースを使用してコミックをその上端部が開口から突出する状態で収容する場合、表紙は別に製作して上端の折り返し片に係止するか、又は上端部又は下端部の一部を裁断しなくては成らない。あるいは、ケース本体の底にコミックが載る台座を嵌めて底上げ状態とし、表紙は台座に載らないような形態としなくてはならない。

20

【0009】

ところで、表紙をケースに入れてセットする場合、表紙の上端部は折り返し片に係止し、又表紙下端部は台座外周とケース本体との隙間に嵌入して取付けられる。しかし、表紙の上端部と下端部以外の領域ではケース本体に密着せずして間に隙間が残り、表記されている文字や模様のはっきり見えない場合が生じる。一方、表紙は本体ケースに挿入してから上端から延びる折り返し片をケース本体内に折り曲げられるが、表紙を交換する際には非常に面倒である。

【特許文献1】特開2004-276947号に係る「レンタル用カバーケース」

【特許文献2】実用新案登録第2575582号に係る「商品展示用ケース」

30

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0010】

このように、従来のレンタル用カバーケースには上記のごとき問題がある。本発明が解決しようとする課題はこの問題点であり、表紙の取付け・取外し作業を簡単に行うことが出来、又セットされた表紙はケース本体内面と隙間なく密着することで、該表紙の文字や模様などがはっきり見ることが出来るレンタル用カバーケースを提供する。

【課題を解決するための手段】

【0011】

本発明に係るレンタル用カバーケースは、薄い透明なシートから成る筒状の胴体部と該胴体部の下端に嵌って取付けられる台座、及び胴体部の内側に設けている表紙保持ケースの3ピースで構成している。上記胴体部と表紙保持ケースとの間には僅かな隙間を形成し、この隙間に表紙が挿入される。

40

【0012】

ここで、上記台座の胴体部下端への取付け構造は特に限定せず、例えば接着剤を介して固着したり、又は胴体部の下端に底片を内側へ屈曲して設け、該底片を台座で挟み込んで取付けることも出来る。そして、胴体部上端と表紙保持ケース上端との間には少なくとも一部に段差を形成し、表紙が間に挿入し易くしている。

【発明の効果】

【0013】

50

本発明のレンタル用カバーケースは胴体部と台座で構成され、胴体部は薄い透明シートを折り曲げ成形にて製作することが出来、この胴体部に成形された台座を嵌めて装着されている。胴体部はシートを折り曲げて作ることで従来のような高価な成形金型を必要としない為にコストは安くなる。勿論、台座は成形品であるが、小さな部材である為に従来のようなカバーケース全体を成形する金型に比較して安く、2ピース構造としてもトータルのには安くなる。

【0014】

そして、シートを折り曲げられた胴体部の下端に成形された台座が嵌って取付けられることで、ケース全体の強度・剛性が高くなり、しかも取付けが頑丈であると共に、台座底面は平坦であることからケースは転倒することなく安定して起立することが出来る。又、表紙は胴体部の内側に挿入されるが、表紙保持ケースとの間に挿入されることで胴体部内面に密着し、表紙の文字や模様などが外からはっきり見える。

10

【0015】

そして、従来のような折り返し片はない為に、表紙の取付け・取外しは簡単に行うことが出来る。さらに、胴体部を構成するシートはその厚さが薄く、収容される貸出しケース及びコミック雑誌との間に大きな隙間を残すことはなく製作することで、同一サイズの陳列棚には多数のレンタル用カバーケースを配列することが可能と成る。

【実施例】

【0016】

図1は本発明に係るレンタル用カバーケースを示す実施例である。同図の1は胴体部、2は台座を表わし、該台座2は胴体部1の下端に装着されていて、胴体部1の内部は収容空間3を形成している。ここで、胴体部1は樹脂製の透明シートを所定の形状に裁断し、これを折り曲げ成形して製作される。このように、レンタル用カバーケースは胴体部1と台座2との組み合わせで構成され、胴体部1の収容空間3にはCDやDVDを入れた貸出しケース、又はコミック雑誌が収容される。

20

【0017】

図2はレンタル用カバーケースの胴体部1を示しているが、該胴体部1は1枚のシートを屈曲して製作した長方形の筒形を成し、正面部4、両側面部5、5、及び背面部6を有し、該背面部6にて溶着されて筒形を構成している。そして両側面部5、5の下端には台座に形成した突片が嵌る為の複数のスリット溝7、7・・・を形成している。

30

【0018】

図3は台座2を単独で表している具体例である。該台座2の形態は同図に示す場合に限定しないが、嵌入部8と底部9から成り、嵌入部8はその側面10a、10a、10b、10bが傾斜し、上端は平坦な載置面11と成っている。底部9は嵌入部8より一回り大きく、嵌入部8の周りには表紙が載る細幅の受け面12、12・・・を有している。そして、底部9の側面13、13には小さな突片14、14・・・を突出して設けている。

【0019】

図4は表紙保持ケース15を示し、この表紙保持ケース15は長方形の筒形をしている。しかし、寸法は胴体部1に嵌ることが出来る大きさとし、高さは胴体部1に対して2/3程度としている。そして、該表示保持ケース15は胴体部1に嵌って背面部16にて固定され、正面部17及び両側面部18、18との間には僅かな隙間を残している。胴体部1との隙間には表紙が挿入される。

40

【0020】

ところで、表紙保持ケース15の上端19は胴体部1の上端20に揃えて固定されるが、両側面部18、18の上端19、19には凸部21、21を上方へ突出している。従って、前記図1のように、表紙保持ケース15が嵌ったレンタル用カバーケースでは、該凸部21、21は胴体部1から突出することになる。さらに、側面部18、18の正面側上端部は滑らかな円弧22、22を形成している。ここで、円弧22の代わりに斜めに切欠いた形状とすることも可能である。

【0021】

50

図5はレンタル用カバーケースの上端部の縦断面を示している。胴体部1に嵌った表紙保持ケース15は、その側面部18が胴体部1の側面部5との間に僅かな隙間23を形成している。そして、上端19, 19には凸部21, 21を突出していることで、この凸部21, 21を圧力Pを作用して内側へ押圧することが出来、押圧することで該隙間23を拡大して表紙を挿入する。

【0022】

図6はコミック雑誌の表紙24を上記隙間23へ挿入する場合を示しているが、コ形断面をした表紙24は両凸部21, 21を内側へ押してその両先端側を先に挿入し、その後で正面側25, 25を挿入する。表紙保持ケース15の正面部17と胴体部1の正面部4との間にも同じく隙間23を有していると共に、側面部18, 18の正面側上端部には円弧22, 22を形成している為に、表紙24の正面側25はこの円弧22, 22に沿って隙間23へ挿入する。ここで、表紙24の形状はコ形断面に限定せず、L形断面とする場合もあり、時には平面としてもよい。

10

【0023】

隙間23に挿入されることで、表紙24は表紙保持ケース15と胴体部1との間に挟まれて該胴体部1の内面に密着することが出来る。そして、その下端は台座2の受け面12に載って支持され、その上端は胴体部上端まで達している。このレンタル用カバーケースには貸し出すことが出来るコミック雑誌が入れられるが、該コミック雑誌は台座2の嵌入部載置面11に載り、その為に上端部は開口から上方へ突出した状態と成る。

【0024】

20

ところで、客はレンタル用カバーケースから上端部を突出しているコミック雑誌を抜き取って借りることが出来る。この貸し出し方法については、従来から行われているビデオテープやCD、DVDのレンタル方法と同じである。

【0025】

図7は本発明に係るレンタル用カバーケースを示す他の実施例である。このレンタル用カバーケースは前記図1に示すものと基本構造は同じであり、胴体部1、台座2、及び表紙保持ケース15の3ピースで構成している。台座2は胴体部1の下端に嵌って取付けられ、表紙保持ケース15は胴体部1と僅かな隙間23を残して嵌合している。

【0026】

そして、この実施例のレンタル用カバーケースの場合、胴体部上端の一部が切欠かれて切欠き凹部26, 26を形成している。これに対して、表紙保持ケース15の上端はストレートに成っている為に、表紙24を取付ける場合、切欠き凹部26, 26を押すことで表紙保持ケース15の両側面部18, 18が内側へ撓んで、表紙24は胴体部1の側面部5と表紙保持ケース15の側面部18との間に形成される隙間23に嵌入することが出来る。

30

【0027】

図8は本発明に係るレンタル用カバーケースの他の実施例を示している。このレンタル用カバーケースでは、表紙保持ケース15の上端に凸部21, 21を突出しており、前記図1に示したレンタル用カバーケースの場合と同じ形態と成っている。しかし、レンタル用カバーケースの剛性を高める為に、台座の背面側に背板27を垂直に起立している。

40

【0028】

図9は台座2に背板27を起立してL形をした具体例である。台座2の形態は前記図3に示したものと同じで、嵌入部8と底部9を有している。そして台座2から垂直に起立した背板27の両側には複数の凹溝28, 28・・・が形成され、この凹溝28, 28・・・には表紙保持ケース15の先端に設けた突片29, 29・・・が嵌合して位置決めされる。

【0029】

図10は該表紙保持ケース15の具体例であり、コ形断面をした表紙保持ケース15の両側面部18, 18の先端には複数の突片29, 29・・・を等間隔で設けている。そして、この表紙保持ケース15を抱き込むように図11に示すコ形断面をした胴体部1を取付ける。胴体部1の両側面部先端を溶着して背板27の両側に固定する。この場合、台座背

50

板 27 の凹溝 28 , 28 ・ ・ に嵌っている表紙保持ケース 15 の突片 29 , 29 ・ ・ と共に溶着され、側面部 5 , 5 の下端に形成しているスリット溝 7 , 7 ・ ・ には底部 9 の側面から突出している突片 14 , 14 ・ ・ が嵌合して溶着される。このようにして図 8 に示すレンタル用カバーケースが組み立てられる。

【 0030 】

図 12 に示すレンタル用カバーケースは、背板 27 を起立した台座 2 を使用し、胴体部 1 の上端 23 , 23 を切欠いた切欠き凹部 26 , 26 を形成した場合である。図 13 に示すレンタル用カバーケースの上端部は、胴体部 1 及び表紙保持ケース 15 に関しては前記図 1 に示すレンタル用カバーケースの場合と同じであるが、台座 2 の形態を異にしている。

10

【 0031 】

図 14 は該レンタル用カバーケースの下端部断面を示しているが、胴体部 1 に底部 30 を設け、この底部 30 に台座 2 を載置して固定し、表紙保持ケース 15 を嵌めている。表紙保持ケース 15 の側面部 18 と胴体部 1 の側面部 5 との間には僅かな隙間 23 を残し、この隙間 23 に表紙 24 が挿入される。

【 0032 】

図 15 は本発明に係る更なる別のレンタル用カバーケースを示す実施例である。上端部の形態は前記図 13 に示す場合と同じであるが、下端部形態を異にしている。すなわち、コミック雑誌が載る台座 2 を表紙保持ケース 15 の側面部 18 の一部を曲げ成形した構造と成っている。図 16 は下端部断面を示しているが、側面部 18 の一部を内側へ曲げて載置面 11 を形成し、対向する側の表面部 18 にて垂直下方へ曲げて胴体部 1 の底部 30 まで達している。

20

【 0033 】

図 17 は本発明に係るレンタル用カバーケースの他の実施例であり、図 18 はケース下端部断面を示している。同図に示すように、表紙保持ケース 15 の下端部を曲げると共に、一部を削除して互いに X 状に噛み合わせて台座 31 を形成している。そして、表紙保持ケース 15 の側面部 18 と胴体部 1 の側面部 5 との間には僅かな隙間 23 を形成している。このように、台座の形態は色々あるが、本発明は台座の形態及び取付け構造に関しては限定しない。

【 図面の簡単な説明 】

30

【 0034 】

【 図 1 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 2 】 レンタル用カバーケースの胴体部。

【 図 3 】 レンタル用カバーケースの台座。

【 図 4 】 レンタル用カバーケースの表紙保持ケース。

【 図 5 】 レンタル用カバーケースの上端部断面。

【 図 6 】 レンタル用カバーケースに表紙を挿入する場合。

【 図 7 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 8 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 9 】 レンタル用カバーケースの背板付き台座。

40

【 図 10 】 レンタル用カバーケースの表紙保持ケース。

【 図 11 】 レンタル用カバーケースの胴体部。

【 図 12 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 13 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 14 】 レンタル用カバーケースの下端部断面図。

【 図 15 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 16 】 レンタル用カバーケースの下端部断面図。

【 図 17 】 本発明に係るレンタル用カバーケースの実施例。

【 図 18 】 レンタル用カバーケースの下端部断面図。

【 図 19 】 従来のレンタル用カバーケース。

50

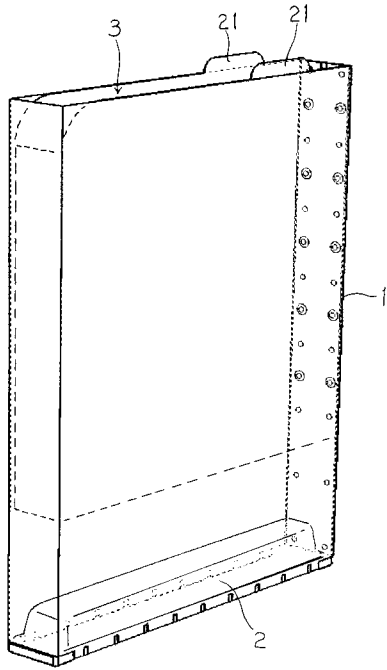
【図20】従来のレンタル用カバーケースの展開図。

【符号の説明】

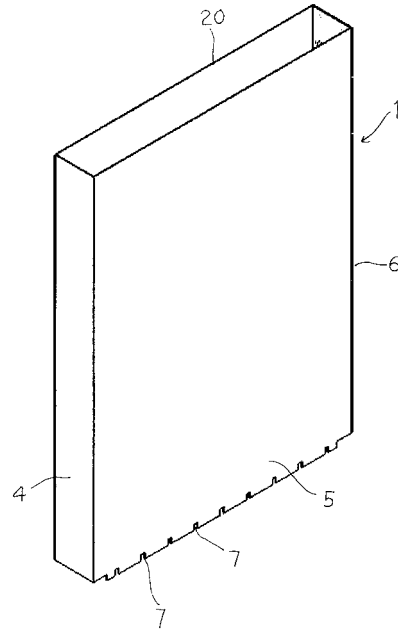
【0035】

1	胴体部	
2	台座	
3	収容空間	
4	正面部	
5	側面部	
6	背面部	
7	スリット溝	10
8	嵌入部	
9	底部	
10	側面	
11	載置面	
12	受け面	
13	側面	
14	突片	
15	表紙保持ケース	
16	背面部	
17	正面部	20
18	側面部	
19	上端	
20	上端	
21	凸部	
22	円弧	
23	隙間	
24	表紙	
25	正面側	
26	切欠き凹部	
27	背板	30
28	凹溝	
29	突片	
30	底部	
31	台座	

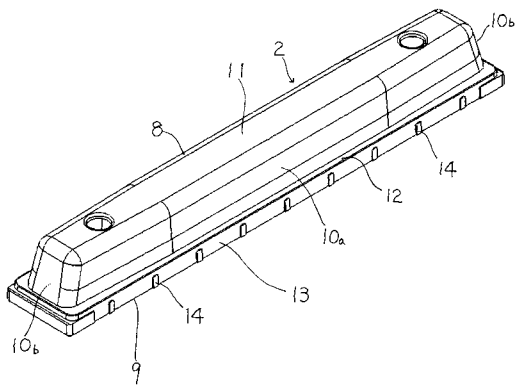
【図1】



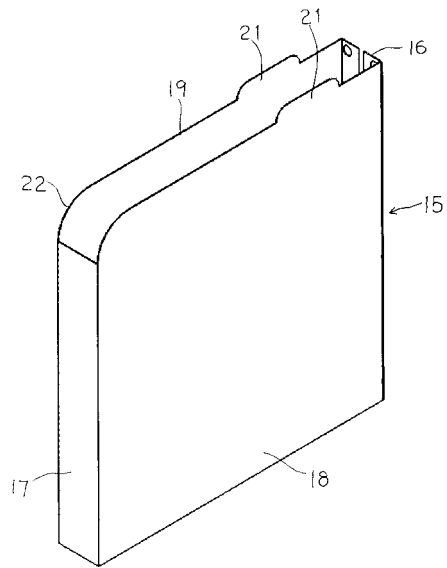
【図2】



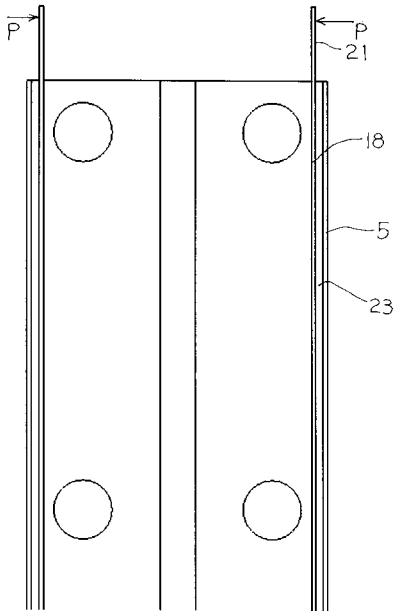
【図3】



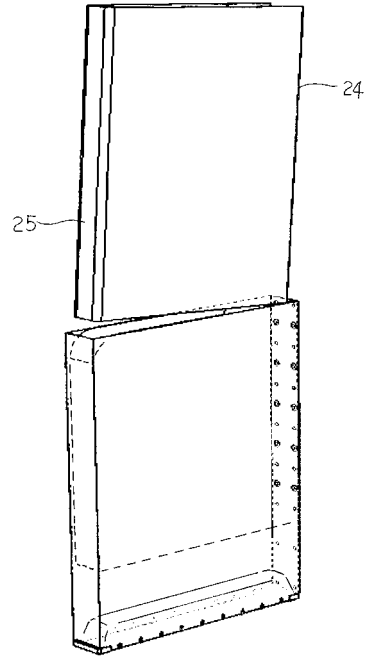
【図4】



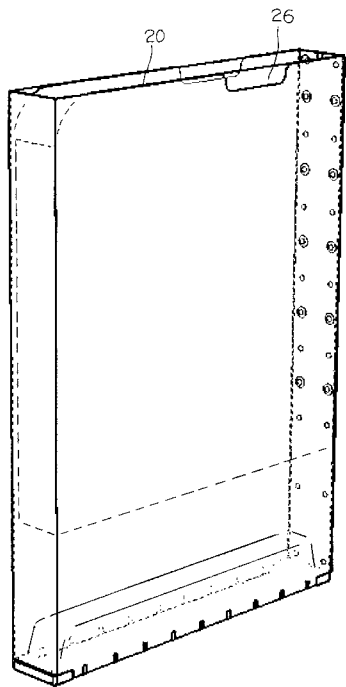
【図5】



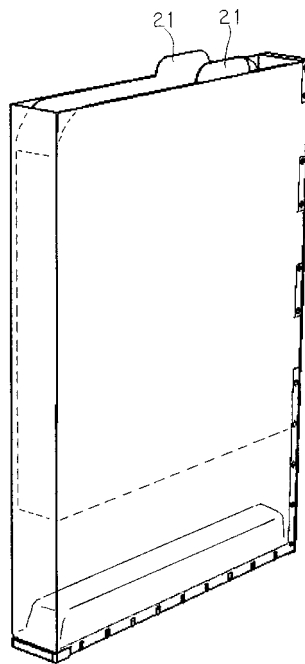
【図6】



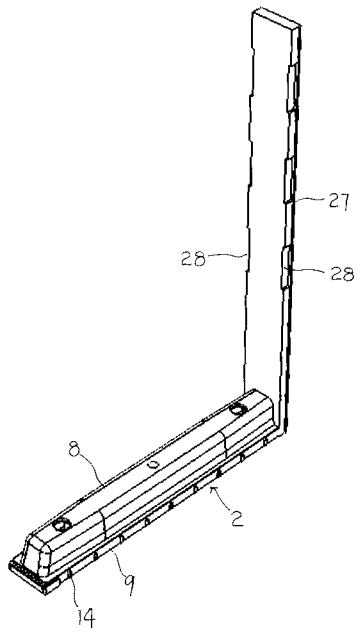
【図7】



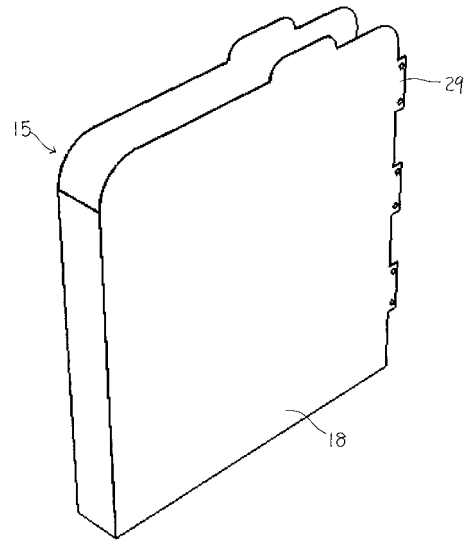
【図8】



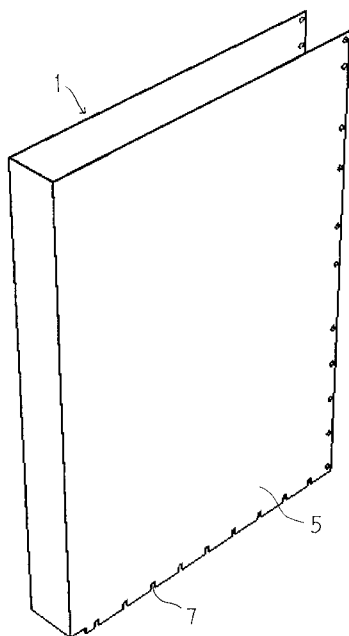
【図 9】



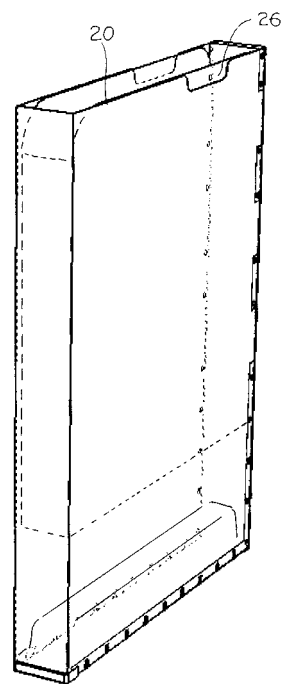
【図 10】



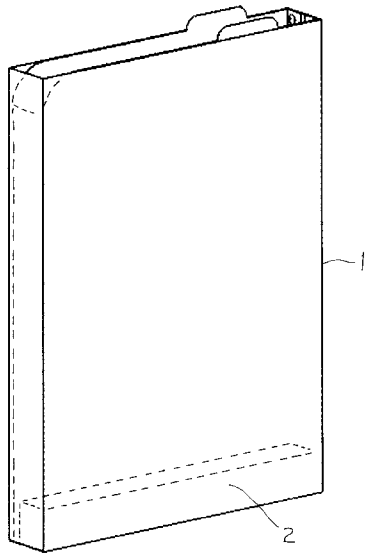
【図 11】



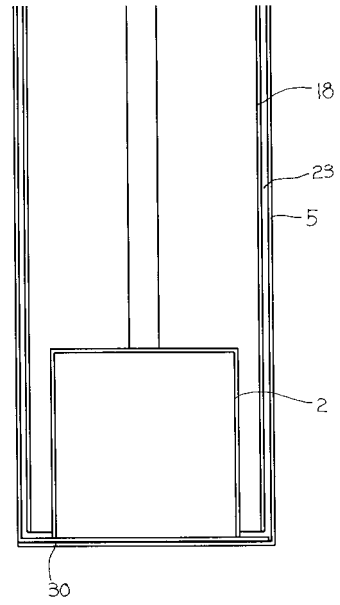
【図 12】



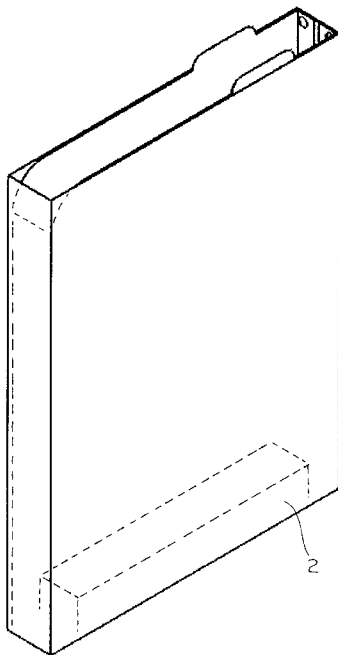
【図13】



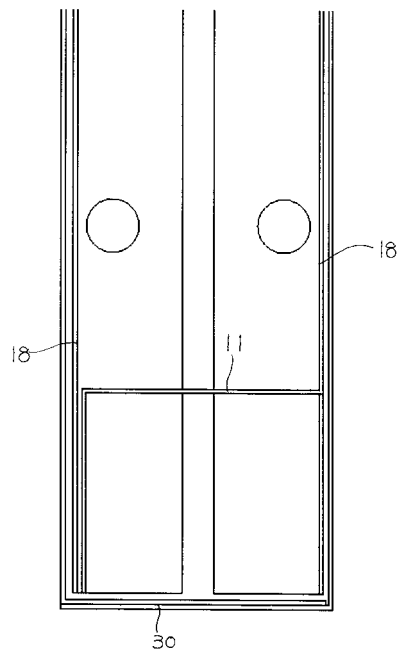
【図14】



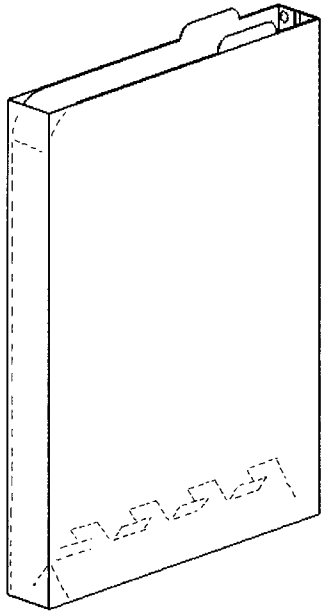
【図15】



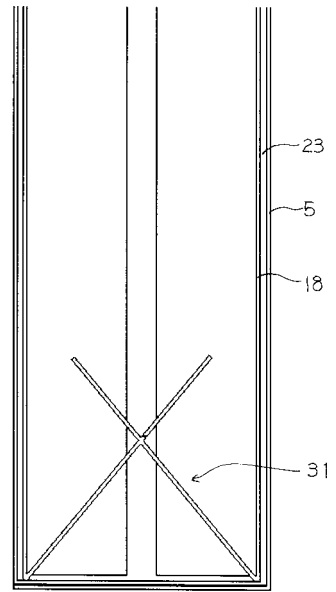
【図16】



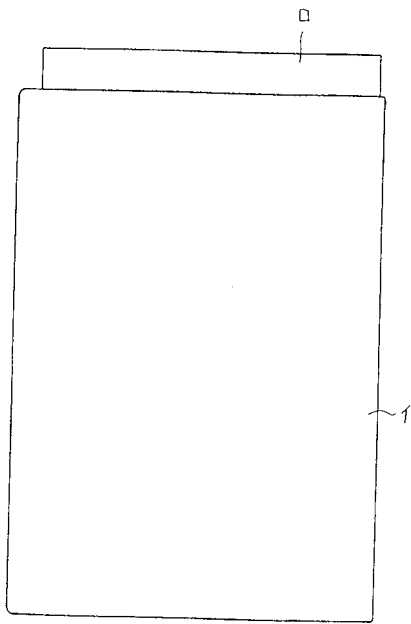
【図17】



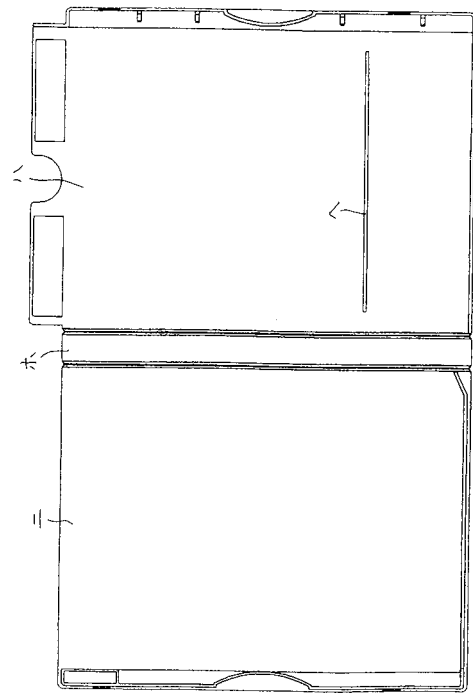
【図18】



【図19】



【図20】



フロントページの続き

(72)発明者 石塚 莊一

福井県福井市御幸3丁目14番29号 有限会社 オファー設計事務所内

審査官 楠永 吉孝

(56)参考文献 特開2009-012856(JP,A)

特開2003-312770(JP,A)

実開平07-033890(JP,U)

特開2004-276947(JP,A)

実開平07-010760(JP,U)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

B65D 85/57~85/575

B42D 3/18